



# ふれあいの丘天文館だより



## ★今月の天文情報★

### ●秋の星座の探し方



秋の星空には明るい星が少なく見つけにくいのですが、星座さがしの一番の目じるしは4つの星を結んでできる「秋の四辺形(ペガサスの四辺形)」です。四辺形の周りにはほとんど星がないので比較的簡単に見つけることができます。

この「秋の四辺形」の各辺や対角線を伸ばした先には淡い秋の星座があります。

\*古代エチオピア王家にまつわる壮大なドラマの登場人物、怪獣たちの星座。—エチオピアの王は「ケフェウス座」、王妃は「カシオペア座」、二人の間にはかわいらしい一人娘の「アンドロメダ座」、

悪役は化けくじらの「くじら座」、化けくじらからアンドロメダ姫を救出するのは「ペルセウス座」、天空を自由に飛びまわり、ペルセウスとともに活躍する天馬の「ペガサス座」があります。

\*水に関連ある星座。—これは星座ができた当時、太陽がこの付近を通るときに雨季の時期だったからといわれています。「やぎ座」(下半身が魚の姿)、「みずがめ座」、「うお座」、「みなみのうお座」があります。

### ●今年の秋分の日、9月22日

いつも9月23日なのはなぜでしょうか。国民の祝日に関する法律では、「秋分の日」は天文学上の呼び名の「秋分日」とされ、特定の日付は決まっていません。秋分日は、太陽が秋分点(太陽黄経180°)を通過する日であり、22日になったり24日になったりします。これは、おもに地球の公転周期に関係します。「春分の日」も同様で、特定の日付は決まっていません。秋分の日は、長い間9月23日でした。前回、秋分の日が9月24日だったのは1979(昭和54)年以来33年ぶり、9月22日だったのは、1896(明治29)年以来116年ぶりとなります。

詳しくは国立天文台のホームページをご覧ください。  
<http://eco.mtk.nao.ac.jp/koyomi/topics/>

### ■問い合わせ

ふれあいの丘天文館 ☎(28)3254  
<http://www.fureai-tenmonkan.jp/>

# ふれあいの丘自然観察館だより

今年の夏休みの終わりとともに多くのクワガタ・カブトの寿命も終わり、命のリレーが見られる自然界ですが、自然観察館では「世界のクワガタ・カブト」が元気です。今回もその中から、大変珍しいクワガタを紹介します。

### ●アジア最強の「コーカサスオオカブト」

3本の長い見事な角が特徴で、子どもたちに人気のあるクワガタです。体長は130mmにも成長するアジア最大で、力も強くとても好戦的な性格でその強さは世界最強ともいわれています。東南アジアの高山地帯に生息しています。

### ●黄金に輝くクワガタが登場！

オウゴンオニクワガタは、名前のおり黄金の金箔を塗ったような神々しい姿で、人気の高いクワガタです。ミャンマー南部・マレー半島・ジャワ島・スマトラ島などに生息します。オウゴンオ



子どもと遊んだカブト



コーカサスオオカブト



ババイオウゴンオニクワガタ

ニクワガタの仲間は、2種3亜種が知られていますが、この展示品はモレーンキャンプオウゴンオニクワガタの亜種で「ババイオウゴンオニクワガタ」といい、ミャンマーの森に生息し、体型が細長く、全体にエナメル光沢があり、最も美しいといわれています。

### ☆「オス」それとも「メス」?

自然観察館には7月中旬から雌雄型(しゅうがた)のミヤマクワガタが展示されています。オスとメスの特徴が一つの体の左右に現れたもので、とても珍しいクワガタです。このような突然変異は自然界では数千分の1とも数万分の1ともいわれるものですが、残念ながら次世代を残すことができず淘汰されてしまいます。ぜひ、この機会に自然界の神秘をご覧ください。



ミヤマクワガタ

### ■問い合わせ

ふれあいの丘自然観察館 ☎(28)3131  
<http://www.fureaino-oka.com/shizen/>